

# 消費税増税ストップ 社会保障の充実を

## 日本共産党

民主党野田政権は、「税と社会保障の一体改革」として、消費税を10%に増税し、社会保障の改悪を行おうとしています。日本共産党は増税ストップ・社会保障充実に全力をあげます。



衆議院議員  
佐々木憲昭



党准中央委員  
かわえ明美

これが「税と社会保障の一体改革」の正体です

|     |  |
|-----|--|
| 消費税 | 10%への増税で年間16万円の負担増<br><small>(平均的な4人家族の場合)</small>             |
| 年金  | 今年10月から3年で2.5%削減 など  |
| 医療  | 70～74歳の窓口負担2倍に など<br><small>(2013年度に実施の方向 NHK日曜討論で厚労相)</small> |
| 介護  | 要支援1、2の人の利用料を1割→2割へ倍増 など                                       |
| 保育  | 国や自治体の保育実施義務をなくす   |

これまでも消費税は  
法人税の穴埋めに使われた



キ  
リ  
ト  
リ

## 日本共産党の社会保障財源の提案

### 1. 大企業・大資産家への減税をやめる

法人税減税をやめて年1.2兆円  
証券優遇税制をなくし年0.5兆円

### 歳出のムダにメス

不要不急の大型公共事業をやめる  
米軍への思いやり予算やめる  
政党助成金(年320億円)なくす

### 2. 富裕層と大企業は 応分の負担を

これまでの行きすぎた減税を見直し、  
欧米で検討されている富裕層への課  
税強化をすすめます。

### 3. 所得に応じて負担する 税制改革

国民全体で社会保障の抜本的拡充の  
財源を支えるため、税制改革を行います。

## 消費税10%へのアップと 社会保障の切り捨て中止を求める請願

衆議院議長 殿  
参議院議長 殿

2012年 月 日

### 【請願趣旨】

国民の暮らしと営業は、長引く不況と円高に加え、東日本大震災、福島原発事故のもと、かつてない深刻な状況にあります。こうしたなか、民主党政権は、「社会保障と税の一体改革」と称して、社会保障の連続改悪をすすめながら消費税の税率をいまの2倍の10%にしようとしています。これは、過去に類のない最悪の「消費税増税と社会保障の一体改悪」に他なりません。

消費税率を10%にすれば、家計や個人消費が冷え込み、いっそう景気が悪化することは明らかです。社会保障改悪では、年金支給額の切り下げや支給開始年齢の引き上げ、定率の医療費窓口負担にくわえた新たな定額の負担増などが計画されており、国民のいのちと健康を根底から脅かします。

社会保障の財源は、「聖域」をもうけず歳出のムダを削減すること、負担能力に応じた税・社会保険料で賄うという応能負担の原則をつらぬいて確保すべきです。

以上の趣旨にそって、私たちは次のことを強く求めます。

### 【請願事項】

- 68歳や70歳への年金支給開始年齢の引き上げや、医療費の窓口負担増など、  
社会保障の切り捨てをやめること
- 消費税の大増税計画を中止すること

| 氏名 | 住所 |
|----|----|
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |

【取扱い団体】 日本共産党愛知県委員会

愛知民報

(発行) 愛知民報社 〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番27号 愛知あかつき会館内 (1966年7月31日第三種郵便物認可)

2012年1月号外 日本共産党の見解を紹介します。